

令和元年
国際交流支援報告会(ダナン工科大学)

ワークショップ報告会

フォンナム村の再開発計画 第2弾

JAPAN-VIETNAM WORKSHOP



1.開会 (石川恒夫・臼井敬太郎)

2.ワークショップ報告 (中野目・有可・佐藤・斉木・佐藤・平柳)

3.総括 (星和彦)

全体スケジュール

9月9日	ダナン到着
9月10日	現地調査
	班分け・ワークショップ
9月11日	石川・臼井先生レクチャー・学生発表
	ワークショップ
9月12日	ワークショップ
	発表・講評・送別会
9月13日	ミーソン遺跡・ホイアン見学
	空港
9月14日	帰国

設計課題

ーベトナムの農村はどのように変化していくべきかー

フォンナム村における農村のための新しい空間・建築とは



敷地調査

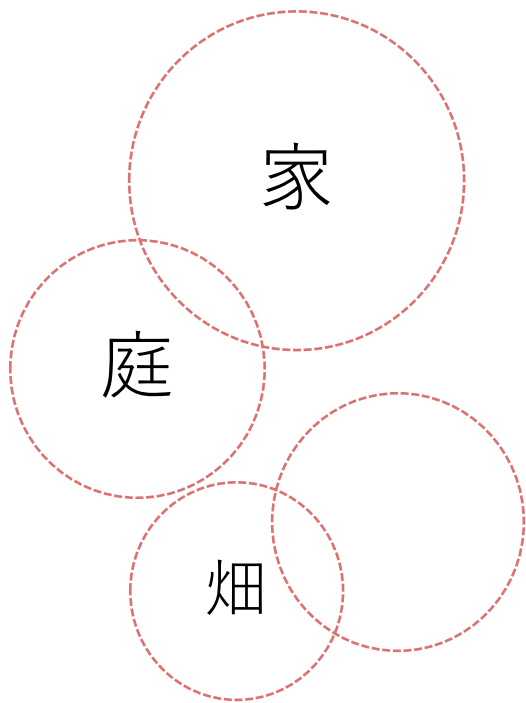


COUNTRY LIFE

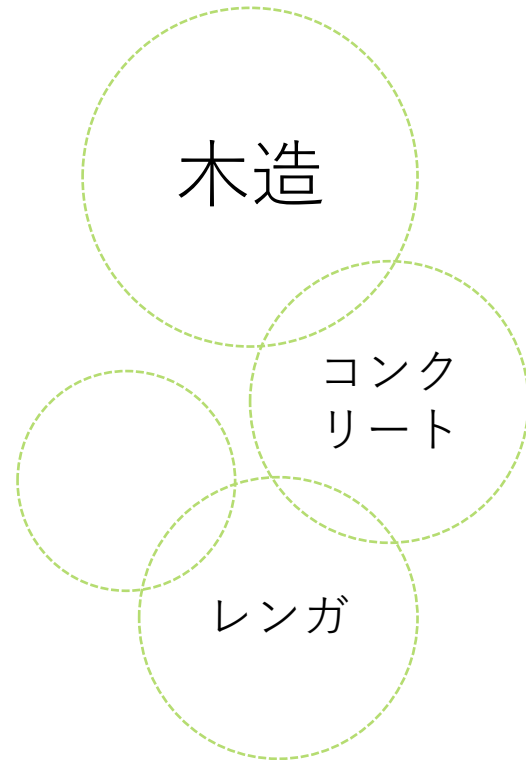
Group 1

今現在のフォンナム村の構成要素

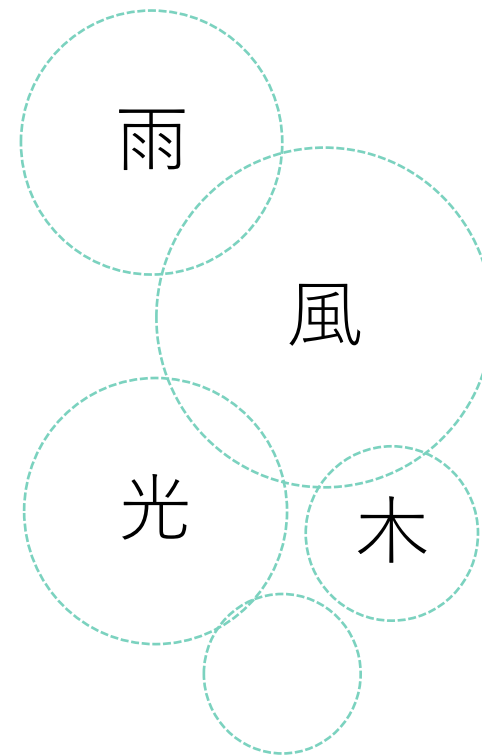
空間



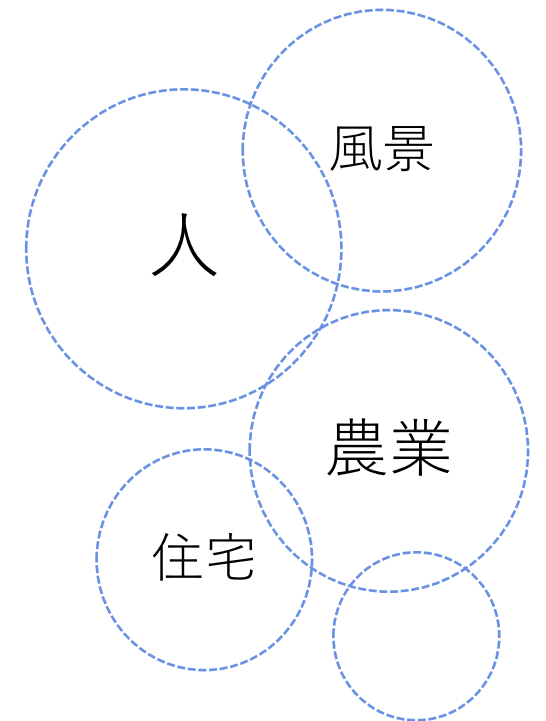
構造



自然



関係性



目的・コンセプト

古き良き村の価値を見つめなおし、伝統や文化を外部へと発信する建築

→外部の人が農業体験などができるゲストハウスを併設した農村住宅

村全体の空間構成を再現

村のコミュニティへの参加

エコサスティナブルな
関係性

空間

自然

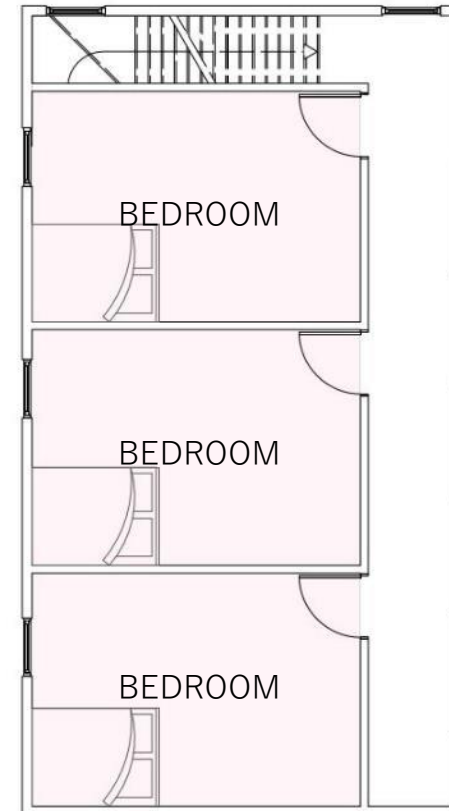
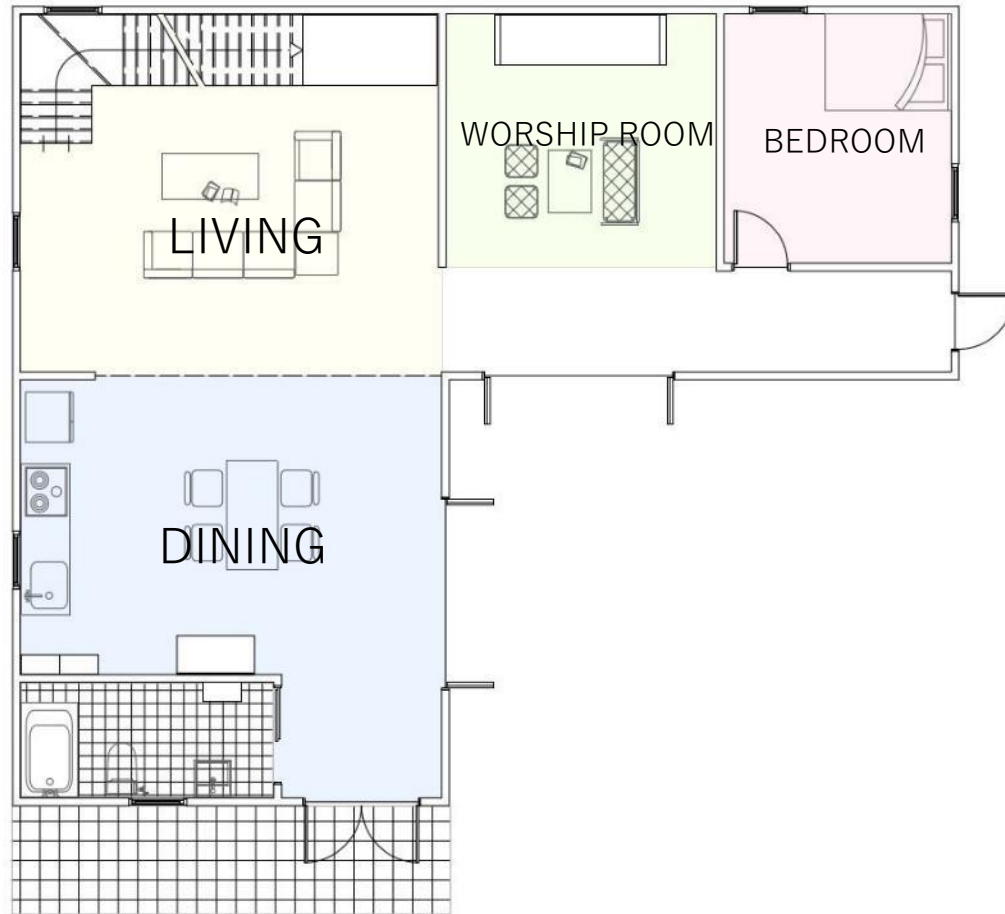
関係性

構造

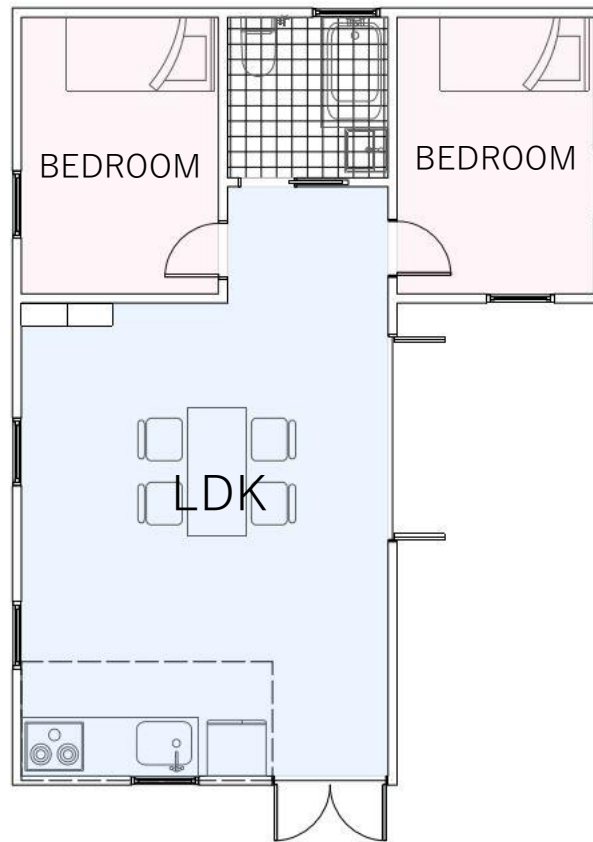
空間



平面図 (住宅1モデル)



平面図 (ゲストハウス1モデル)



村全体の空間構成を再現

空間

自然

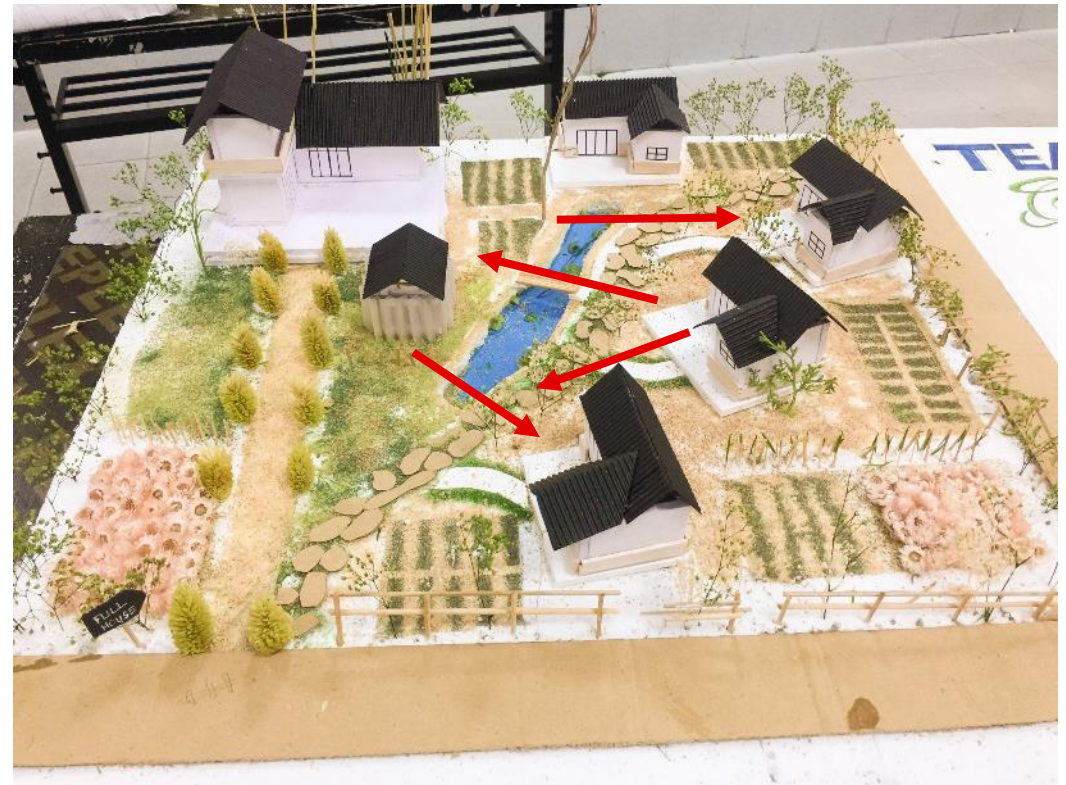
村全体をイメージした全体の構成
雨を貯蓄する池（農業用水）/風向きを意識した配置



村のコミュニティへの参加

関係性

1つの村に帰ってくるようなアプローチ計画
区画内で助け合えるような建物・その他構成要素の配置関係



エコサステイナブルな関係性

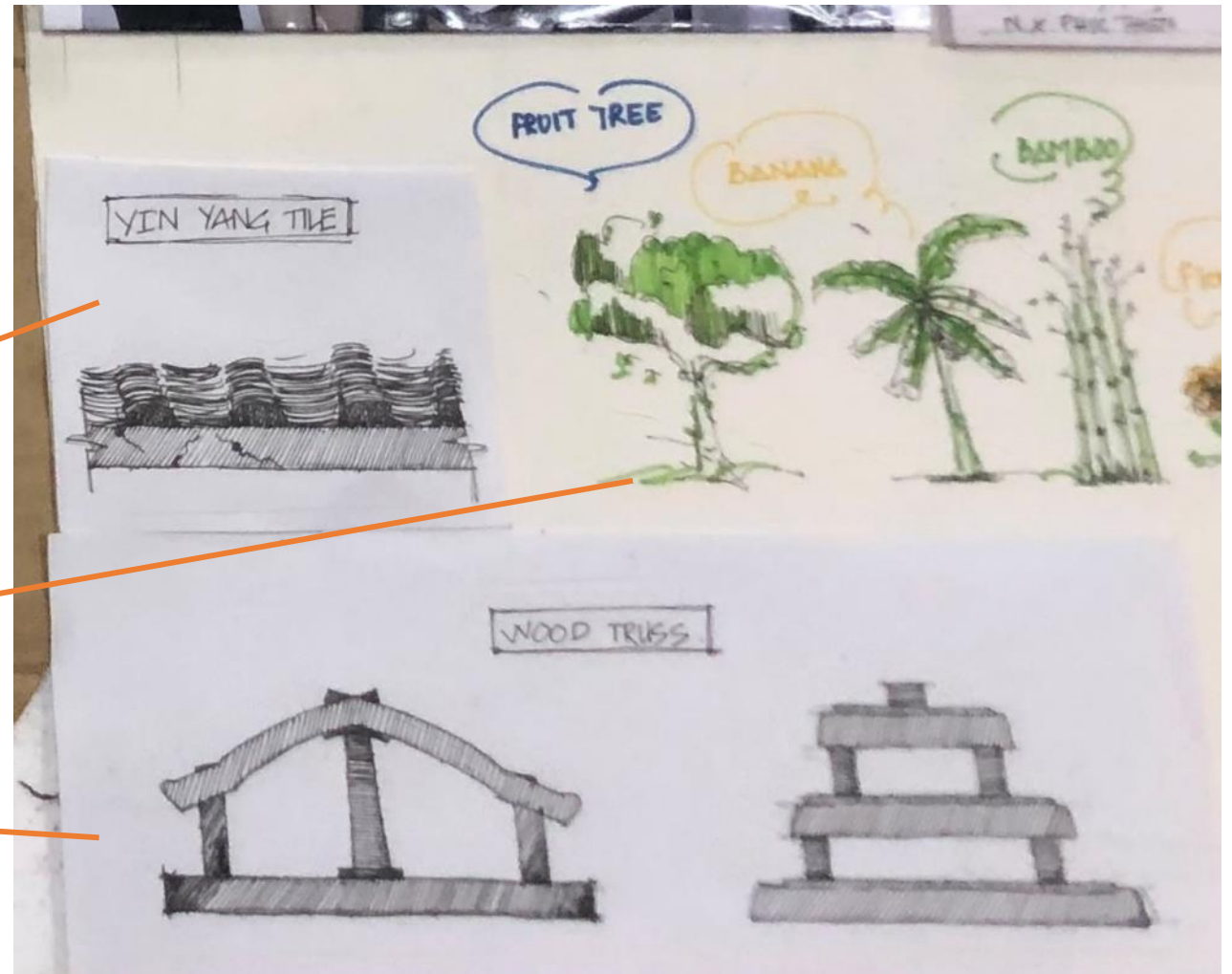
空間

構造

村の寺院・住宅にも使われる
伝統的建材イェン・ヤンタイルの使用

村に生息する植物で外部環境を構成

簡略化した木造軸組工法



作業風景



ありがとうございました